

# ごみ減量講演会！ & フードドライブ

## ◆ごみ減量講演会にご参加ください！

ごみの減量には、限りある資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していくことが大切です。

このたび、青梅市環境美化委員連合会と共催で、フードバンクの取り組みについて分かりやすく講演します。

なお、フードドライブもあわせて実施しますので、未利用の食品がありましたらぜひお持ちください。お持ちいただく際は、右の対象食品、食品の条件にご注意ください。

**日時** 2月26日(日) 午前10時～11時30分

**会場** 市役所2階会議室

**内容** フードバンクの取り組みについて

**講師** NPO法人セカンドハーベ

スト・ジャパン 田中入馬氏

**定員** 先着120人

**入場無料**

**共催** 青梅市環境美化委員連合会、

青梅市

**直接会場へ**



## ◆フードドライブを実施します！

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、集められた食べ物をフードバンク等に寄付する活動です。

次の日程で実施しますので、ぜひお持ちください。

**受付日時** 2月24日(金)～28日(火) 午前8時30分～午後5時

※土曜日を除く

※26日(日)は、午前9時～11時に左の講演会会場で受付

**受付場所** 清掃リサイクル課(市役所3階)

**対象食品** 缶詰(肉、魚、野菜、くだものなど)、インスタント食品、レトルト食品、嗜好品(インスタントコーヒーなど)、乾物(乾麺、海藻など)、乳幼児食品、調味料、お菓子

※いずれも冷凍・冷蔵食品を除く

**食品の条件** 次のすべての条件を満たすもの

- ①未開封で包装や外装が破損していないもの
- ②賞味期限が明記されており、それが1か月以上あるもの
- ③びん詰めの食品ではないもの
- ④包装や外装を他のものに移し替えていないもの
- ⑤生鮮食品以外のもの



※賞味期限のない塩や砂糖などは、①③④の条件を満たしていれば対象です。

**注意事項** 受け取りの際に、種類や条件等を確認します。お持ちいただいた食品の種類や状態によっては、お持ち帰りいただく場合があります。

## 環境美化委員の活動報告

環境美化委員とは、環境美化指導員と環境美化推進員から構成されており、ごみの適正処理、ごみの減量等に熱意と見識を有する市民の中から、自治会長の推薦に基づき、市から委嘱を受けた方々で、皆さんの周りの環境美化にご尽力いただいています。



昨年12月には、市内の自主的な美化活動を目的として構成された「青梅市環境美化委員連合会」の一員として、連合会の自主活動である「年末市内一斉美化デー」を実施し、市内全体で1,028人の方が参加し、公共の場所の清掃を行っていただきました。

また、3月には皆さんのごみの排出、資源のリサイクルに活用していただいている「青梅市ごみ収集カレンダー」を市内の全家庭に配布していただいています。

皆さんも環境美化にご理解とご協力をお願いします。

## 美化デーにご協力ください

美化デーとは、美しいまちづくりを目的として、自治会や隣組、その他各種団体を単位として公共の場の清掃や除草などを行うものであり、今年度は約120の団体が実施しています。

市では、毎月第2日曜日を「美化デー」と定めていますが、団体の都合に沿った日程でも可能で、2か月に1回や半年に1回など毎月実施しなくても構いませんので、ぜひ皆さんのご協力をお願いします。

なお、実施する場合、次の点にご注意ください。

①実施計画書を提出してください。

提出された計画書をもとにごみ収集を行いますので、必ず事前に実施計画書を清掃リサイクル課(市役所3階)へ提出してください。

また、日程を変更する場合は連絡をしてください。

②ごみは、ボランティア袋で出してください。

美化デーで集めたごみは、必ずボランティア袋で出してください。ボランティア袋以外で出した場合は、回収できませんのでご注意ください。

なお、美化デー用のボランティア袋は、清掃リサイクル課で配布しています。



## ボランティア袋の利用方法

### ○ボランティア袋とは

道路や公園等公共の場所の清掃をして出たごみを捨てるための袋です。家庭から出たごみ、自治会等の催し物で出たごみ、集合住宅(マンション、市営住宅など)の敷地内から出たごみを捨てるために用いることはできませんのでご注意ください。

### ○ボランティア袋の入手方法

清掃リサイクル課(市役所3階)、リサイクルセンター、各市民センター、総合体育館の窓口で申請をしてください。

### ○ボランティア袋の排出方法

袋の排出者名の欄に氏名または団体名を必ず記入したうえで、燃やすご

み用ボランティア袋は各地区の燃やすごみの収集日に、燃やさないごみ用ボランティア袋は各地区の燃やさないごみまたは容器包装プラスチックごみの収集日に出してください。自宅から出すことができない場合は、市民センターの定められた場所に出してください。



青州市ごみ減量・資源リサイクル推進キャッチフレーズ

# よく見てね そこにもあるよ しげんがね

問い合わせ 清掃リサイクル課

## 容器包装プラスチックごみ 正しく理解していますか？

市では、商品を包んでいたプラスチック・ビニール製の包装や容器を「容器包装プラスチックごみ」として、むらさき色の指定収集袋に入れて出されています。

しかし、家庭から出されている燃やすごみの中には「容器包装プラスチックごみ」として出すべきごみが約6%含まれています。重さで表すと、1,700t程度含まれている計算となり、この量は「容器包装プラスチックごみ」として出されているごみの量と同じ量になります。

「容器包装プラスチックごみ」がどういうものなのか正しく理解できれば、燃やすごみの減量になるほか、ごみ袋代の節約にもつながります。

この機会に正しく理解し、分別の参考にしてください。



## 「容器包装プラスチックごみ」とは？



「容器包装プラスチックごみ」とは、商品が入っていたプラスチック・ビニール製の容器や包装で、商品を取り出した後、使用した後に不要となるものです。見分けるポイントは、ほとんどのプラスチック製の容器や包装には、識別マークがついています。このマークを目印に分別してください。

また、識別マークのないものでも商品を取り出した後や使用した後に不要となったプラスチック・ビニール製のものは該当します。

プラスチック製品（定規などの文房具、弁当箱等）は「容器包装プラスチックごみ」に該当しませんのでご注意ください。



識別マーク

## 主な容器包装プラスチックごみと出すときの注意点

### ①パック、カップ類

主な例：ヨーグルトやプリン等の容器、カップ麺の容器、豆腐や納豆の容器、菓の容器等  
注意点：容器の中には紙製のものもあるので表示に注意しましょう。



### ②袋類

主な例：おせんべいやポテトチップス等の袋、あめ等の包み、レジ袋等  
注意点：ポテトチップス等の袋は中の食べかすをとってから出しましょう。あめ等の包みはレジ袋にまとめて入れずにそのまま出しましょう。



### ③ボトル、チューブ類

主な例：シャンプー等の容器、マヨネーズ等の容器、ペットボトルのキャップやラベル  
注意点：シャンプー等のポンプ式の容器やノズルはお風呂の残り湯等でぬめりを取ってから出しましょう。マヨネーズ等の容器は中をすすいで水気を切ってから出しましょう。



### ④容器、トレイ類

主な例：コンビニ弁当等の容器、マーガリンの容器等  
注意点：軽く水ですすぎ、汚れを落としてから出しましょう。



### ⑤緩衝材、ネット類

主な例：発泡スチロール、果物や野菜のネット、気泡緩衝材（プチプチ・エアキャップ等）等  
注意点：大きな発泡スチロールはある程度の大きさに割ってから出しましょう。



## 容器包装プラスチックごみの行方

### ◆ごみが運ばれてきたら

家庭から出された「容器包装プラスチックごみ」は、新町にあるリサイクルセンターに集められ、一度「ピット」と呼ばれる大きなごみ箱のようなところにためられます。



### ◆選別作業

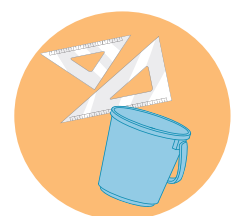
ためられたごみは、「ライン」と呼ばれるベルトコンベアの上に流され、不純物が含まれていないか選別を行います。選別作業は、作業員の手で行うため、プラスチック製だからといってカミソリ等の鋭利なものを入れてしまうと作業員に危険が及ぶことがあります。絶対に入れないようお願いします。



### ◆圧縮機でボールへ

選別された「容器包装プラスチックごみ」は、その後、圧縮機で「ボール」と呼ばれる立方体状にしてから再商品化事業者へ引き渡されます。

そこから先は、再商品化事業者によって資源化されバケツやパレット等のプラスチック製品に生まれ変わっています。



このように「容器包装プラスチックごみ」は、別の形となって皆さんのもとで使用されています。

今一度、この機会に燃やすごみに「容器包装プラスチックごみ」を入れて出していないかを見直して、分別の徹底にご協力をお願いします。